



# くちなし

第62号

令和元年7月15日

加入団体数 ■文化部 41部会 ■芸能部 49部会 【会員数 1,130名】

## 2019年度(令和元年) 菅沼義也会長あいさつ



湖西市文化協会  
会長 菅沼義也

第49回 湖西市文化協会定期総会が5月25日に開催されました。

新居地域センターが活動の中心となって6年目に入りますが、新市民会館につきましては、影山市長、渡辺教育長、市の関係者の方々が出席して下さい、文化協会の希望している概要を説明致しまして、早期の完成をお願い致しました。

今年度も第40回春季芸能の祭典、第9回合唱の祭典、第52回文化の祭典、第42回北原白秋歌碑顕彰祭、第47回秋季芸能の祭典、第41回美術の祭典(ジュニア美術展)、共催事業の第40回湖西歌舞伎発表会、夏日甕磨顕彰祭等また各部会の発表会も計画をしています。令和2年の第41回春季芸能の祭典から一般の方の参加も企画しています。

又、文化活動では、文学教室(短歌・俳句)、市民文化講座、文章塾等々の活動も用意しています。文化協会は会員の皆さんが、文化・芸能活動を通して湖西市の文化の向上に寄与し、住みよい湖西に役立つことができると考えている団体です。新たな会員になる方をお待ちしています。

## 2019年度(令和元年) 湖西市文化協会役員 (敬称略)

名誉会長	影山剛士	理事	小池征詮	理事	伊藤笑子
顧問	渡辺宜宏	同上	山本英一	同上	小林里奈
顧問	守田住夫	同上	加藤昭子	同上	小幡文伸
会長	菅沼義也	同上	村田理恵子	同上	菅沼成子
副会長	井原裕司	同上	田内弘子	同上	平野矩男
副会長	二松正晴	同上	榛葉君江	同上	近藤哲治
文化部長	山本剛男	同上	朝倉育江	監事	鈴木茂夫
同副部長	加藤幸子	同上	神田淑子	同上	飯田容文
芸能部長	大林裕子	同上	田代愛子	市民文芸編集委員	宮司孝男
同副部長	鈴木文雄	同上	柴田照代	//	加藤民幸
常任理事	伴純雄	同上	伊藤佳世子	//	藤森ますみ
同上	片山進	同上	高垣英子	//	二松正晴
同上	佐原市子	同上	菅沼初代	編集事務方	清水正人
同上	藤森ますみ	同上	石川弘子	事務局長	佐藤安弘
理事	国方昭	同上	池本稔	事務局員	山本真理

湖西市文化協会事務局(北部多目的センター内) TEL/FAX 053-578-1700

よろしくお願ひ致します。







#### 4、交流事業への参加（渉外活動）

名 称	期 日	会 場	参加部会	
本興寺花祭り	お 茶 会	4月 7日(日)	本興寺客殿	日本茶華道茶友会
	おどりの発表	4月 7日(日)	本興寺境内	湖西民謡保存会
	短 歌 会	4月 3日(水)	西部地域センター	短歌部会
	俳 句 会	4月 7日(土)	商工会館	俳句部会
	写 生 大 会	3月30日(土)	本興寺境内	後援事業 4月13日表彰式
第26回湖西おいでん祭	8月24日(土)	鷺津駅周辺	一般公募	
三遠南信ふるさと歌舞伎交流豊橋大会	令和元年11月17日(日)	穂の国とよはし芸術劇場	湖西歌舞伎保存会	

### ◆◆◆◆◆ 芸術・文化活動推進事業 ◆◆◆◆◆

#### 1、文学教室（県文化協会の協力で行われ、県から講師が来られます）

名 称	期 日	会 場	備 考
短 歌 教 室	9月下旬予定	西部地域センター	誰でも気軽に参加できます。 無料で受講できます。
俳 句 教 室	〃	新居地域センター	

#### 2、市民文化講座：全12講座〔6月から11講座、11月から1講座（絵手紙）開講〕 ※講座の回数は10回です。

講 座 名	日 時	会 場	講 師	備 考
古 文 書	第1・3土曜日13:00より	中央図書館	切 池 融	募集要項申込み用紙は  ・西部地域センター ・中央、新居図書館 ・北部多目的センター ・南部地区構造改善センター ・新居地域センター ・文化協会事務局  にて配布
書 道	第1・3土曜日 9:40より	中央図書館	田 代 愛 子	
水 墨 画	第2・4土曜日13:30より	鷺津コミュニティ防災センター	菅 沼 義 也	
短 歌	第2土曜日 9:40より	中央図書館	柴 田 典 昭	
籐 工 芸	第2・4土曜日 9:30より	鷺津コミュニティ防災センター	神 田 淑 子	
朗 読	第2・4木曜日13:15より	中央図書館	矢 田 部 駿 一	
水 彩 画	第2・4木曜日 9:30より	新居地域センター	小 池 征 詮	
手 織 り	第1・3火曜日13:30より	新居地域センター	山 本 ふ み 子	
川 柳	第2土曜日12:30より	中央図書館	竹 下 健 作	
川 柳	第3土曜日12:30より	新居図書館	藤 森 ます み	
茶 道	第1・3土曜日 9:30より	西部地域センター	河 合 和 子	
絵 手 紙	第2・4金曜日19:00より	新居地域センター	小 池 征 詮	

※ 受講料は各講座 5000 円ですが会場使用料が別途掛かります。  
講座によっては、受講料の他、材料代がかかるものもあります。未経験者の方は大歓迎です。

#### 3、文芸活動推進事業【平成31年4月～令和2年3月】

名 称	日 時	会 場	講 師	備 考
文 章 塾	毎月第4土曜日 13:00～16:00	中央図書館	宮司孝男 市民文芸編集委員	初心者の方大歓迎 受講は無料

#### 4、出版事業

名 称	原稿の締切り	備 考
市民文芸（10号）の発刊	9月末日 文化協会事務局 （北部多目的センター）	応募要項は、西部地域センター、新居地域センター、北部多目的、南部構造改善センター、中央・新居図書館、文協事務局にあります。

※原稿用紙は西部地域センター、新居地域センター、南部構造改善センター、文化協会事務局で配布。

#### 5、研修視察 9月実施予定、本年は文化部が企画する。

◆ 広報活動 機関誌「くちなし」第62号の発行年1回 令和元年7月中旬



## ◆感謝状の贈呈（令和元年5月25日：健康福祉センター）

◎多年にわたり湖西市文化協会発展に尽力され、平成30年度をもって役員を退任された皆様を令和元年度第49回文化協会定期総会の席上にて、菅沼義也文化協会会長から感謝状と記念品が贈られた。

### 【退任された5名の皆様】

☆佐原 わか子 様  
役員実績：常任理事18年、副会長2年

☆星川 晴美 様  
役員実績：常任理事11年

☆鈴木 育代 様  
役員実績：理事1年、常任理事4年

☆佐原 久代 様  
役員実績：理事20年

☆村井 義彦 様  
編集委員：理事6年



▲感謝状贈呈後の退任された皆様



▲定期総会会長挨拶の様子

今日までの功績に対し、感謝申し上げます

## ◆湖西市芸術祭 第40回春季芸能の祭典

◎湖西市文化協会の主催事業の一つとして第40回春季芸能の祭典が5月19日（日）新居地域センターで盛大に開催されました。各部会が、この祭典に向け日頃の練習成果をいかに発揮され、会場に訪れた大勢の人たちの拍手を浴びて幕を閉じました。出演種目：和太鼓、大正琴、日舞、剣詩舞、詩舞、なつめろ、フラダンス、新舞踊、箏曲、尺八、民踊、舞踊、詩吟、吹奏楽、民謡、バレエ、ダンス、等  
・・・出演者421人（入場者数990名）※入場者は過去最高を記録しました。

### 【熱演部会の一部紹介】



◀大正琴



◀詩吟



◀ダンス



◀バレエ



◀フラダンス



◀舞踊

## ◆交流事業への参加

### ☆本興寺花祭り（お茶会）



▲お茶会（本興寺客殿）4月7日（日）  
日本伝統の茶会  
日本茶花道茶友会によるお茶会が催された。

### ☆本興寺花祭り（おどりの発表）



▲おどりの発表（本興寺境内の公園）4月7日（日）  
桜満開の下湖西民謡保存会（鶯津節、ちゃっきり節など）により催された。



桜の満開となった好天気の日、県歌人協会の信藤洋子先生を船明よりお迎えし、花まつり短歌大会を開催しました。文化協会会長菅沼義也様のご臨席を頂き、先生の講話、会員同士の批評、先生の講評と添削、表彰と進み、平成最後の大会は和やかに終了しました。以下、出詠十七首です。

佳作 煩惱をはらふごとくに葉を落し歩道に並ぶ冬の立木は 伊藤太栄子

白鷺が一羽水辺の水仙にほどけた春を手額に写す 中尾 由紀

奉仕にて花壇の草を引きおれば「時給いくら」とわびしき時世 菅沼 英子

春立ちて朝日浴びつつ浜名湖の岸辺を洗ふさざ波を聞く 松田 雅子

あの頃は涙の中の桜花 いま癌克服の娘と花見 鈴木 弘子

天 <パンを焼く役はあなたと決めました> 職しりぞきて夫婦の維新 土屋 浩子

午後ラジの紅茶ウェッジウッドへとレモンの輪切りそつと浮かべる 加藤ひろ子

佳作 散りゆくを老いのかたちと思うまで生きて今年の桜を仰ぐ 里居ふさゑ

佳作 デパートの片すみに立ちいつまでも叱られている少女がひとり 見崎 直恵

波のごと自然の猛威押し寄せて見上ぐる空の碧の不気味さ 内藤 祥子

暁の空に輝く三日月と木、金星の天体シヨウ 窪前千津子

地 ここちよき温度湿度の日の少し雲ふきはらう富士はなおさら 田内 弘子

佳作 対岸の湖岸走る天浜線「トンネル入るよ」汽笛の清し 池田なつ子

佳作 マロニエの太きこずゑは天に向け黒くろと照りぬ芽吹きのときを小野田敦子 山本 淳子

梅園に耳をすませばぶんぶんと花から花に蜂は忙し 藤井 節子

満月は朝まで照らす新年会短歌の仲間と百人一首 菅沼 雅子

人 四歳児悔りがたし英語にて「線路は続くよ」声あげうたう

「短歌は自由な器」こうするともつとよいはあつても、そうしてはいけないと言う

ことはありません。生きがいを探している貴方！90代が四人も頑張っています。お

仲間募集中です！ 文責 田内 弘子

今年の冬は暖かい日が続き、花まつりの前に桜が終わってしまふのではないかと心配しましたが、この地の桜は意外にも例年より遅れ、俳句大会の日ちょうど見頃となりました。見事に咲く桜、早くも風に散る桜を詠んだ当日句を含め、皆さんの力作が揃いました。選句の後は互いに感想を述べあい、楽しい句会となりました。

以下に、互選で選ばれた秀句を発表します。

主席 鷺津節踊る足元飛花落花 森重なおみ

次席 玻璃越しの春日煌めく海一つ 正田 初代

次席 ポケットにハーモニカあり花の昼 榛葉 君江

咲き満つも散り初むも良し花の寺 齋藤富士枝

夜桜や月の灯りの薄化粧 大矢 和子

敷きつめて花より眩し花の屑 齋藤富士枝

電車待つ長軀に似合ふ花衣 正田 初代

塩むすび食めば一面桜舞ふ 森重なおみ

桜餅句会にかをり添ふるかな 渥美 幸子

仄か香の葉も食ふてこそ桜餅 岸 秀樹

木もれ日の深山つつじや立子句碑 二松 正晴

咲き初めし垂れ桜の色仄か 森重なおみ

白日の天に桜の乱舞かな 齋藤富士枝

桜湯や涙一つ塩の味 大矢 和子

五色幕茅葺に映え花まつり 二松 正晴

御僧のタクシー停まる花の下 武田 澄子

紅梅や出会えし紅を数えおり 岸 英樹

水差置く明日は最後の仏生会 二松 正晴

文責 二松 正晴



# ◆第40回湖西歌舞伎発表会

6月23日(日) 10:30開演

◎湖西歌舞伎保存会による定期公演が新居地域センターホールで開催。今回は湖西歌舞伎保存会会員に、雄踏・豊橋・浦川の各保存会から若手の方々、中日新聞湖西支局記者2名の参加もあり、盛り上がりを見せた。

演目は、①寿式三番叟 ②三人吉三 巴白波の場 ③釣女 ④伽羅先代萩 御殿の場を上演。歌舞伎保存会の会員は、連日の猛稽古に励み、その成果が見事に披露された。又、幕間には共演の和太鼓ゆめ昴の力こもる演奏が会場一杯に響き渡り、歌舞伎とのコラボレーションにより第40回の節目を盛大に飾った。

【入場無料 入場者750人】

ことぶきしきさんぼそう  
①寿式三番叟



さんにんきちさ ともえしらなみ ば  
②三人吉三 巴白波の場



つりおんな  
③釣女



めいぼくせんたいはぎ ごてん ば  
④伽羅先代萩 御殿の場



◎湖西太鼓ゆめ昴の演奏



## 湖西市文化協会事務局だより

- 「市民文芸」9号発行（平成31年2月1日発行）湖西市文化協会、スポーツ・文化課で扱っています。1冊500円。市民文芸10号は令和2年2月発行予定です。原稿募集中（締切は9月末日）
- 団体会員の募集 湖西市文化協会では、団体会員を募集しています。同好会、趣味の仲間など原則として5人以上の団体を募集しています。文化の祭典、秋季芸能の祭典、春季芸能の祭典等、出展、出演等会員は料金が掛かりません。一般の方は参加料（一人1,000円）が掛かります。湖西市内の公共施設で発表会、研修会、打合せなどで利用する場合に会場費の減免適用があります。会費は2019年度年間一人1,000円です。詳しくは湖西市文化協会まで問合せ下さい。
- 法人会員の募集 法人会員は1口10,000円です。口数は法人会員の自由裁量です。  
①文化協会の事業に無料で参加できます。②文化協会が発行する機関誌「くちなし」の配布 ③「市民文芸」誌の無償配布があります。是非、事業所ぐるみで湖西市文化協会の法人会員になっていただきたいと思ひます。詳しくは文化協会まで連絡して下さい。
- 第40回美術の祭典作品集発行(平成31年3月30日発行)湖西市文化協会です。1冊500円。

### 【連絡先・問合せ先】

〒431-0404 湖西市太田458-1(北部多目的センター内)  
湖西市文化協会 TEL・FAX 053-578-1700  
受付は、月、水、金の午前9時から午後4時まで。